

令和6年度 ハッピーハート保育中央 自己評価総括表

保護者評価実施期間:令和6年10月1日~10月31日 保護者対象者数:27 回答:27

従業者評価実施期間:令和6年10月1日~10月31日 従業者対象者数:10 回答:10

	事業所の強みだと思われること (より強化・充実を図ることが期待されること)	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	外部・内部研修で専門性を高め、社員研修で感染症や虐待防止などの研修を行い、職員のスキルアップと支援の質の向上を図っている	定期的な研修や外部の専門家を招いた勉強会を開催し、職員のスキルや知識を向上をしている。 施設内で新人職員の支援や指導、定期的な施設内研修などを行っている。	定期的に施設内研修を行い、職員のスキルアップを目指していく。また、進行中の支援の検討、改善点を職員全体で共有して、支援の質をさらに高めていく。
2	子どもの特性に応じた個別活動と小集団活動での支援を行っている	一人ひとりの発達状況やニーズに対応するための個別指導の実施や、日常動作の取得、集団生活に適應できるソーシャルスキルトレーニングなどを含めた活動を行っている。	定期的に職員間で情報共有を行い、最適な支援方法を共同で考え、職員全体でより良い支援をするための計画を行っている。
3	ご家族へのサポート	お子さまのその日の支援内容や様子を、連絡帳や電話などで細かくお伝えしている。 ご家族に寄り添い、お子さまへの対応や相談事に応じ、負担を軽減出来るよう支援をしている。	ご家庭で実践できる具体的な支援方法などを提案し、家庭内支援が続けられるようにする。 ご家族向けのお便りの中で活動の内容などを提供していく。

	事業所の弱みだと思われること (事業所の課題や改善が必要だと思われること)	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	地域活動への参加や交流する機会を多く設けられない	プライバシーの保護と安全管理の確保から、安全面において懸念している。	近隣の公園などで地域の方々と挨拶を交わすことを始め、時間や場所を共有することで自然な関わりを学んでいく。 地域の施設を利用するなどして、繋がりを深める取り組みを行っていく。